

宮城県土木部の概要



みらいのための
新しいインフラ整備に向けて
大きな一歩を踏み出す
チャレンジの年

創設 宮城県
PRキャラクター
むすび丸

宮城県土木部

1. 宮城県土木部の業務概要

宮城県の組織

県の仕事

- ひとつの市町村ではできないことや国と市町村をつなぐ仕事
- 県と県議会で話し合っ、県政運営に必要な事項の審議を行い、様々なことを決定し、県民や市町村の声をききながら仕事を進めていく。

県民

有権者が知事と
県議会議員を
選挙で選びます。



知事

副知事



県議会

議会事務局

行政委員会

教育委員会、公安委員会、選挙管理委員会、
人事委員会、監査委員、労働委員会、
収用委員会、宮城海区漁業調整委員会、
内水面漁場管理委員会

会計管理者

公営企業管理者

総務部

復興・危機管理部

企画部

環境生活部

保健福祉部

経済商工観光部

農政部

水産林政部

土木部

出納局

企業局

知事部局

土木部では、道路や河川、ダム、公園、住宅などの建設・管理のほか、空港や港湾の関連施設を整備し、住みよい県土をつくるための仕事をしています。

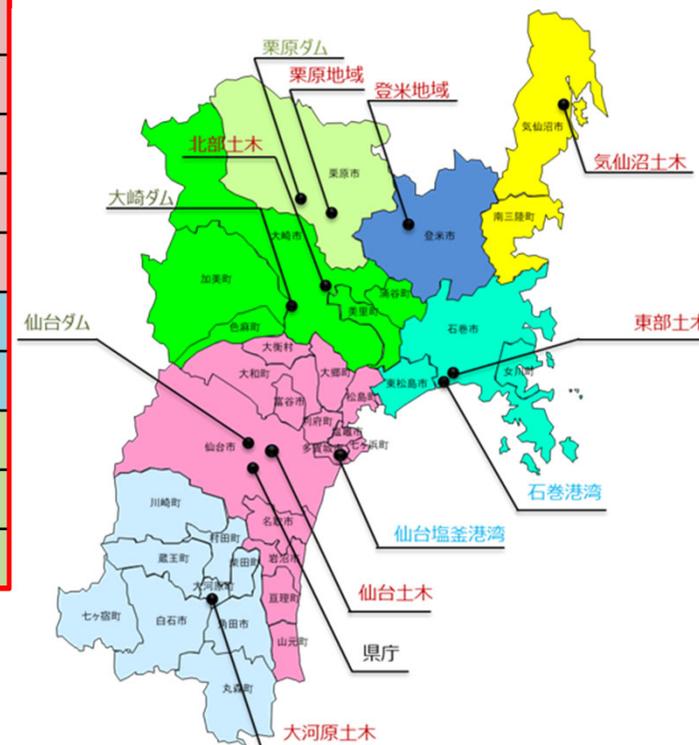
宮城県土木部の組織について（R3.4時点）

◎ 土木部の組織

本庁組織	地方組織
■ 土木総務課	■ 大河原土木事務所
■ 事業管理課	■ 仙台土木事務所
■ 用地課	■ 北部土木事務所
■ 道路課	■ 北部土木事務所栗原地域事務所
■ 河川課	■ 東部土木事務所
■ 防災砂防課	■ 東部土木事務所登米地域事務所
■ 港湾課	■ 気仙沼土木事務所
■ 空港臨空地域課	■ 仙台塩釜港湾事務所
■ 都市計画課	■ 石巻港湾事務所
■ 建築宅地課	■ 仙台地方ダム総合事務所
■ 住宅課	■ 大崎地方ダム総合事務所
■ 営繕課	■ 栗原地方ダム総合事務所
■ 設備課	

本庁組織 13課

地方組織 12事務所



土木部では、総合土木職として主に赤枠で囲まれた本庁および地方機関に配属され、そのほか、他部局においても勤務する場合があります。
 （水産林政部，企業局など幅広い分野で活躍しています！）

各課の業務概要（その1）

■土木総務課

- ・新たな総合計画の策定，部内計画の調整，政策・施策評価

■事業管理課

- ・土木部の入札契約指導，建設業許可，建設産業振興の支援，県工事事故防止対策，部職員の研修，設計・施工管理の基準等，積算基準書，労務・資材設計単価，積算システムの運営，建設副産物の把握，公共工事コスト縮減

■用地課

- ・部内の用地取得及び補償の調整・指導、土地収用法に基づく事業認定、法定外公共物（一般海域）の管理、測量法の施行

■道路課

- ・県管理の国道・県道の整備計画，高規格幹線道路事業，道路改良・維持管理並びに交通安全・災害防除，橋梁・トンネル等のストックマネジメント計画策定，市町村道行政の指導監督，道路の認定・廃止及び変更，道路愛護団体等の育成

■河川課

- ・河川整備基本方針・整備計画策定，海岸保全に関する計画策定，NPO等活動支援，河川及び海岸の維持管理・改修，ダムに関する調査・計画・建設・管理，河川流域情報システムの維持管理・改修

■防災砂防課

- ・部内防災計画の立案・調整，災害復旧関連事業対応，砂防・急傾斜地・地すべり対策に関する調査・計画・建設・管理

各課の業務概要（その2）

■港湾課

- ・港湾計画の策定，港湾施設等の整備，港湾の管理・保全，ポートセールス等港湾振興

■空港臨空地域課

- ・仙台空港の整備促進，仙台空港アクセス鉄道の利用促進，仙台空港の国際・国内航空路線の拡充及び利用促進，空港周辺緑地の整備

■都市計画課

- ・都市計画に関する調査・企画，都市計画審議会，都市計画決定，都市総合交通施策，土地区画整理法・都市再開発法に関する許認可，都市計画道路の建設，県立都市公園の整備・管理運営，市町村公共下水道の指導監督，土地利用に関する調査・企画

■建築宅地課

- ・建築基準・建築許可等に基づく建築物の安全対策，建築士免許等，建築物の地震防災対策・バリアフリー化等，都市計画法による開発許可等

■住宅課

- ・住宅施策の企画，県営住宅の整備・管理，市町村営住宅の整備指導，応急仮設住宅の建設，災害公営住宅に関する市町支援

■営繕課

- ・県有施設の営繕業務の企画及び調整，県有施設の営繕工事の設計・施工

■設備課

- ・県有施設の電気・機械設備工事の設計及び施工

【復興に向けて】 宮城県震災復興計画（H23.10）

○宮城県震災復興計画

- ✓ 平成23年10月に**今後10年間における復興の道筋**を示す「宮城県震災復興計画」を策定
- ✓ 復興を達成するまでの期間をおおむね10年間。平成32年度を復興の目標年次
- ✓ 特に、復旧期の段階から、再生期・発展期に実を結ぶための復興の「種」をまき、ふるさと宮城の復興に結びつける

復旧期
H23～H25
3年間

再生期
H26～H29
4年間

発展期
H30～R2
3年間

宮城県の
復興

■復興の基本理念

基本理念1

災害に強く安心して暮らせるまちづくり

基本理念2

県民一人ひとりが復興の主体・総力を結集した復興

基本理念3

「復旧」にとどまらない抜本的な「再構築」

基本理念4

現代社会の課題を解決する先進的な地域づくり

基本理念5

壊滅的な被害からの復興モデルの構築

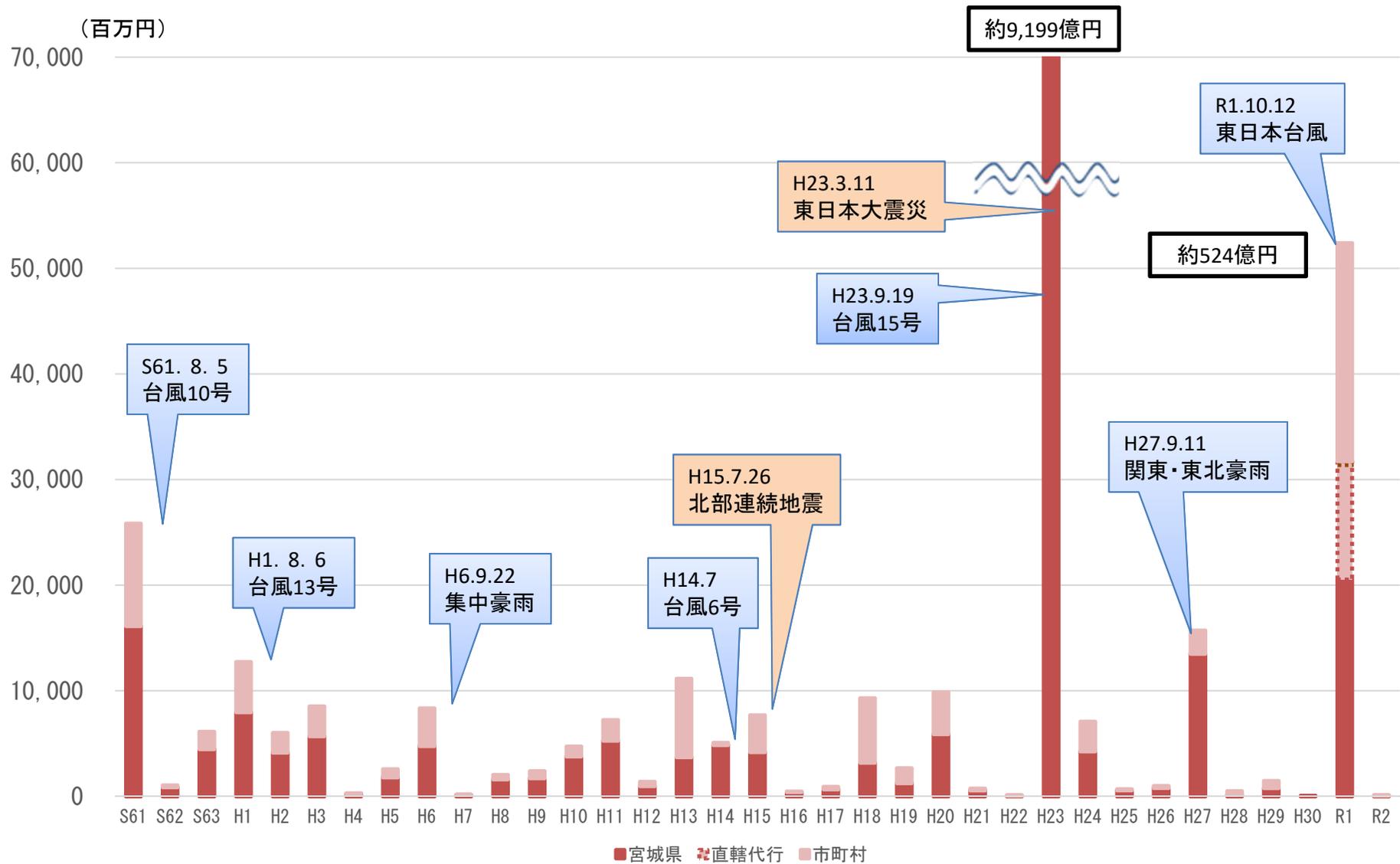
■復興のポイント

- 1 **災害に強いまちづくり宮城モデルの構築**
- 2 水産県みやぎの復興
- 3 先進的な農林業の構築
- 4 ものづくり産業の早期復興による「富県宮城の実現」
- 5 多様な魅力を持つみやぎの観光の再生
- 6 地域を包括する保健・医療・福祉の再構築
- 7 再生可能なエネルギーを活用したエコタウンの形成
- 8 災害に強い県土・国土づくりの推進
- 9 未来を担う人材の育成
- 10 復興を支える財源・制度・連携体制の構築

（参考）国：東日本大震災からの復興の基本方針

- ・平成23年8月 集中復興期間（H23～H27：5年間）財源25兆円
 - ・平成28年3月 復興創生期間（H28～R 2：5年間）財源 7兆円
- 総額32兆円

宮城県の公共土木施設災害復旧事業費の推移



新・宮城の将来ビジョンについて

- 県政運営の基本的な指針であり、県の施策や事業を進める上で中長期的目標。
- これまでの「宮城の将来ビジョン」「宮城県震災復興計画」「宮城県地方創生総合戦略」に掲げる理念を継承し、一つの計画に統合するとともに、これまでの取組の課題や今後見込まれる社会の変化等を踏まえた、2021年度から2030年度までの10か年のビジョン。

年度	2007 (H19)	~	2011 (H23)	~	2015 (H27)	~	2017 (H29)	~	2020 (R2)	2021 (R3)	~	2030 (R12)	
宮城の将来ビジョン	延長							統合	新・宮城の将来ビジョン				
宮城県震災復興計画													
宮城県地方創生総合戦略					延長								

土木・建築分野の計画

宮城県土木・建築行政推進計画（2021～2030）

- 土木部が今後10年間（令和3年度から令和12年度）に取り組んでいく具体的な取組を示しており、その着実な推進により更なる宮城の発展を目指す。

宮城県土木・建築行政推進計画（2021～2030）について

宮城県土木・建築行政推進計画（2021～2030） 施策体系図

《新・宮城の将来ビジョン》

- 県政運営の理念「富県躍進！"PROGRESS Miyagi"～多様な主体との連携による活力ある宮城を目指して～
- 「人」づくり、【地域】づくり、イノベーションの3つの「政策推進に向けた横断的な視点」とSDGsの推進

《宮城県国土強靱化地域計画》

- 事前防災及び被災その他迅速な復旧復興に資する施策を総合的かつ計画的に実施するため、法律に基づき策定
- 県の個別計画等の国土強靱化に関連する取組の指針になるものとして位置付け

《社会資本を取り巻く環境の変化》

- (1) 本格的な人口減少時代への突入
- (2) 気候変動等に伴う災害リスクの増加
- (3) 厳しい財政状況
- (4) 加速化するインフラの老朽化とストック量の増大
- (5) 建設業の就業者の減少と高齢化
- (6) 技術者の減少に伴う市町村支援の必要性の高まり
- (7) 新型コロナウイルス感染症の発生

基本理念

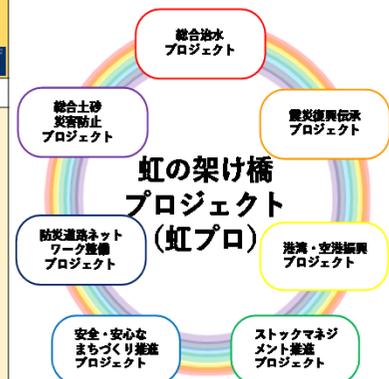
次世代に「安全・安心」と「活力」を引き継ぐ「持続可能」な宮城の県土づくり

基本方針

～みらいのための新しいインフラ整備に向けて～
 強靱で安全・安心な県土づくりの推進 / 宮城の活力を支える戦略的インフラマネジメントの推進 / 多様な主体と連携した持続可能な人づくり・地域づくりの推進

基本目標1	基本目標2	基本目標3	基本目標4	基本目標5
自然災害リスクの増大を踏まえた防災・減災対策による県土の強靱化	富県躍進を支える交流・産業基盤の整備	多様な主体と連携した持続可能な地域生活基盤の整備	加速化するインフラの老朽化に対応した戦略的ストックマネジメントの推進	持続可能な宮城の県土づくりを支える人材育成と生産性の向上
(1) 総合的な豪雨災害対策等の推進 ①総合的な治水対策の推進 ②総合的な土砂災害防止対策の推進 ③災害に強い道路網の構築 ④防災・減災に向けた総合的な土地利用政策の推進 ⑤被災後の公共土木施設・建築物の早期復旧 (2) 大規模災害等に備えた防災態勢の強化 ①防災情報の迅速かつ的確な提供と確実な初動態勢の構築 ②東日本大震災等の経験を踏まえた防災・減災に関する普及・啓発活動の推進 ③大規模災害時に効果的に対応するための中核的機能を担う広域防災拠点や地域防災の核となる拠点の整備 ④被災後の被害拡大防止と早期復旧のための各種支援 (3) 耐震化対策の推進 ①公共土木施設や県有建築物の耐震化の推進、一般木造住宅や指定避難施設の耐震化の促進 ②地震によるブロック塀等の倒壊被害防止対策の実施	(1) 東北の発展を支える基幹的社會資本整備の推進 ①東北・宮城の骨格となる高速道路網の整備 ②広域海上物流拠点整備の推進 (2) 地域の発展を支え、地域間連携を強化する社會資本整備の推進 ①広域道路網の整備 ②県際道路及び郡界道路等の整備・機能強化 (3) 交流人口拡大に向けた社會資本整備の推進 ①仙台空港の航空需要拡大と機能強化 ②観光産業の支援	(1) 地域住民等と連携・協働した社會資本整備の推進 ①地域住民の生活に密着した公共事業の実施 ②地域づくりの主体である地域住民や関係市町村が、地域にとって必要不可欠な整備内容を選択できる事業の推進 ③行政と一体となって活動する愛護団体やアドプトプログラム、ボランティア団体への積極的な支援 (2) 安全・安心で快適なまちづくりの推進 ①安全で快適に暮らせる市街地整備の促進 ②安全で安心な建築ストックの形成 ③誰もが安心して暮らせるまちづくりの推進 (3) 環境に優しく景観と調和した社會資本整備の推進 ①自然環境と調和した公共土木施設の整備推進 ②自然・歴史・文化と調和した景観形成の促進 ③省エネルギー化や二酸化炭素の排出規制等の環境負荷軽減対策の推進 ④資源の有効利用が図られた環境に優しい社會資本整備の推進	(1) 公共土木施設・建築物の適正かつ効率的・持続的な維持管理の推進 ①既存施設の現状や施設利用ニーズを踏まえた施設の適正維持と有効活用 (2) 公共土木施設・建築物の長寿命化対策の推進 ①公共土木施設の長寿命化及びライフサイクルコストの最小化 ②公共建築物の長寿命化及びライフサイクルコストの最小化 (3) 新技術を活用したインフラの更新・管理 ①新技術を活用した点検・診断技術の導入検討 ②大学等と連携したインフラマネジメントの推進	(1) 建設企業の技術力・経営力の向上と担い手の確保 ①技術力・専門力の向上支援 ②経営力の向上支援 ③産学官が連携した建設産業の活動実績等の積極的広報 (2) 建設産業における働き方改革等の推進 ①長時間労働の是正等の取組の推進 ②誰もが働きやすい建設産業に向けた取組の推進 ③処遇改善と社会保険加入の徹底 ④ICTの活用等を通じた生産性向上の取組の推進 (3) 社會資本整備を牽引する職員の育成 ①土木部職員の技術力の向上 ②技術職員のスキルの見える化 ③市町村職員に向けた、更なる技術力の向上支援 ④誰もが働きやすい職場環境への取組

“富県躍進”に向けた7つの主要プロジェクト



基本姿勢

- (1) 更なる選択と集中
- (2) 既存ストックの有効活用
- (3) 事業間連携及び産学官連携の推進
- (4) 現場主義（地域協働）の推進
- (5) 市町村とのパートナーシップ
- (6) 人員体制確保と働き方改革
- (7) 広域的視点
- (8) 復旧・復興事業のフォローアップ
- (9) PDCAサイクルを活用した事業マネジメント
- (10) 新型コロナウイルス感染症の下での業務継続に向けた対応

宮城県土木部が行う事業の具体例（災害対応）

東日本大震災からの復旧・復興



3.11伝承・減災プロジェクトの推進



貞山運河の再生



宮城県土木部が行う事業の具体例（道路）

■ 県土の骨格となる道路網の整備

■ 広域道路網の整備

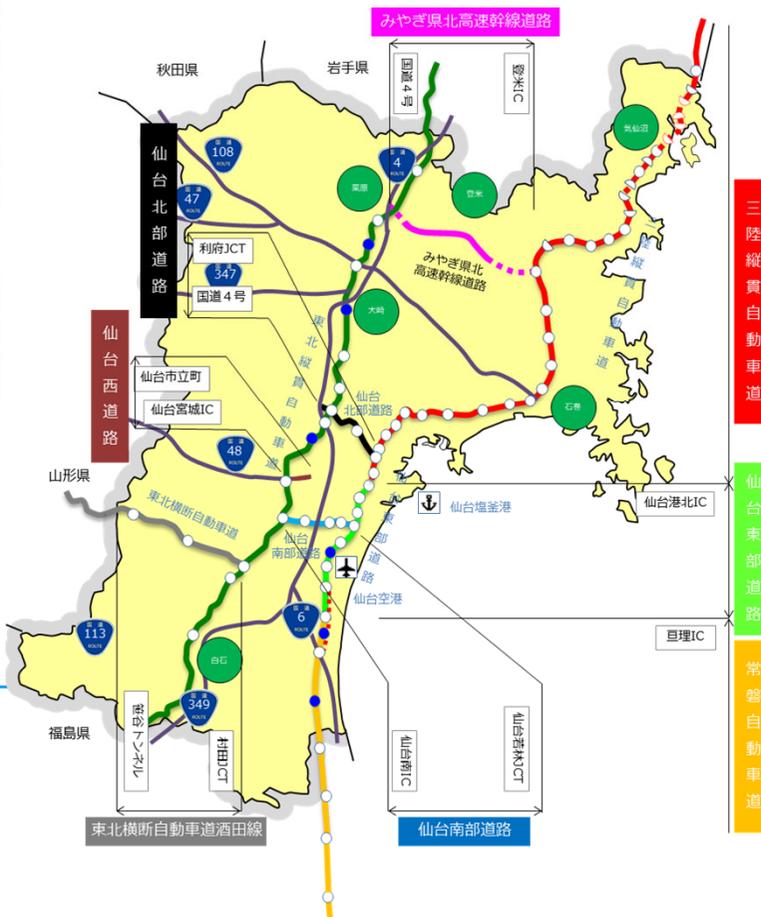
みやぎ県北高速幹線道路
伊豆沼IC(栗原市)



みやぎ県北高速幹線道路(栗原市築館工区)



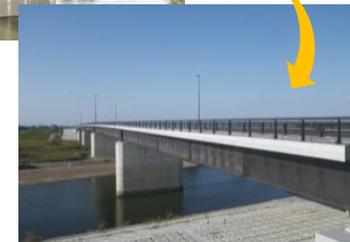
宮城県の主要な道路ネットワーク



■ 地域間連携の強化



(主)古川松山線
志田橋
(大崎市)



(主)石巻鮎川線 浦宿工区(女川町)

■ 道路網の維持管理

道路の除雪(蔵王エコーライン)



■ 離島振興



(一)大島浪板線 大島架橋(気仙沼市)

宮城県土木部が行う事業の具体例（河川）

■ 総合治水対策の推進

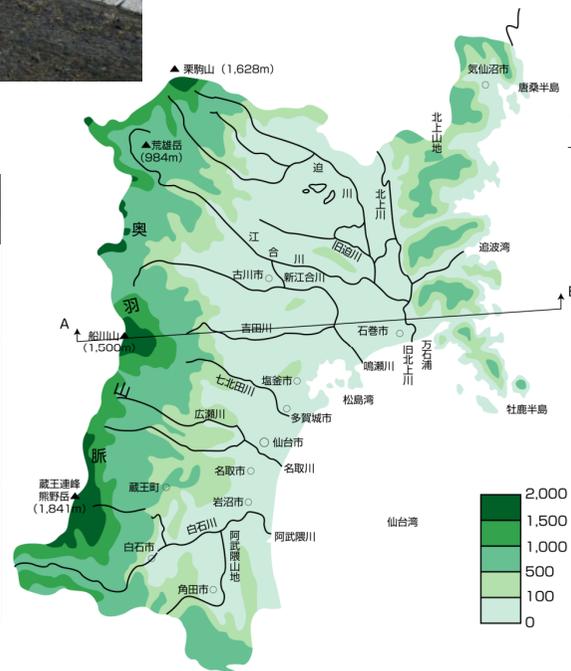
■ 大規模河川や都市部河川の重点整備



■ 総合的な治水対策の推進



■ 大津波対策の推進



■ 河川の維持管理



宮城県土木部が行う事業の具体例（港湾・空港）

■ 海上広域物流拠点の整備

■ 国際拠点港湾「仙台塩釜港」の整備



■ ポートセールスの促進



■ 国際空港の利便性の向上と拠点化の推進

仙台空港民営化



○民営化第一号となった仙台空港では今後、民間の知恵やノウハウを生かした空港運営により、航空路線の更なる充実や、空港利用者の増加といった好循環が生まれることで、宮城のみならず、**東北全体の交流人口拡大による地域経済の活性化が期待**されています。

宮城県土木部が行う事業の具体例（建築・営繕・設備）

災害公営住宅の整備



県営住宅・学校・警察署などの整備・維持管理



県有施設の設備整備・維持管理



2. 技術系公務員の仕事

土木関連業務の仕事

【公務員／コンサルタント／建設会社】

国・地方公共団体

- ・政策立案
- ・プロジェクトの実施



産業，経済，医療などあらゆる分野の基盤となる
社会資本を整備・管理

建設会社

- ・工事施工



コンサルタント

- ・調査解析
土質地質, 構造物点検
- ・測量
- ・設計
設計図, 構造計算

建設会社・コンサルタントの仕事

建設会社

道路,トンネル,橋,ダム,物流施設などの社会インフラを造る。

- ・工事施工管理

建設工事の施工計画や,建設現場での工程・品質の管理

- ・工事实行予算の管理(設計・積算)

建設コンサルタント

- ・調査

- ・測量

- ・設計

- ・施工管理業務

- ・点検業務

それぞれの分野の**スペシャリスト**として
社会資本を整備

土木技術系公務員の仕事



宮城県職員総合土木職の主な仕事の例

地元からの要請や要望を受け、将来の計画を考えます。



地元住民とワークショップを開催します。



検討会を開催します。



工事の立会いを行います。



関係機関(国や市町村, 警察など)と協議します。



工事の着工式を行います。

その他にも・・・

・法律に沿った各種手続き ・工事発注 ・予算管理 等々

3. 学生の方からよくある質問

よくある質問（業務に関するもの）①



Q. 希望した勤務先に配属されますか？
異動はどのくらいの頻度でありますか？

A. 配属先は、本人の希望やジョブローテーションなどを踏まえつつ、業務の必要性や各所属の事情などを考慮して決定します。

異動は基本的に3年のサイクルで行われ、様々な地域や職場を経験することになります。職員は、特定の分野だけでなく、幅広い分野を経験することになり、様々な地域や職場での経験を培っていただきます。



Q. 技術系公務員のやりがいは何ですか？

A. 技術系公務員は、道路・河川・港湾・砂防・都市計画など、様々な分野のスペシャリストとして活躍することができます。また、事業計画から工事完成・供用から施設の維持管理まで携われることから、全てに精通する**プロジェクトマネージャー**といえます。

また、民間企業とは異なり、事業計画（どこにどのような施設を作るか等）の意思決定の権限を有していることが、大きな違いです。



■よくある質問（業務に関するもの）②



Q. 国や市町村と比較して業務内容が異なる点は
どんなところですか

A. 国では、省庁単位で特定の分野の業務を行っています。市町村では、あらゆる住民サービスを幅広く、より地域に密着した業務を行っています。

宮城県の業務は幅広く、所管するエリアも沿岸部から山沿いまでと県内全域です。土木分野では、県内の道路・河川をはじめ、ダムや港湾、漁港等の整備や維持管理に関する業務を行っています。建築分野では、県営住宅や県有建築物の建設・管理に加え、木造建築物等の安全性や耐震化に関する業務を行っています。設備分野では、県庁舎の機械設備の建設・維持管理や県庁ネットワークのシステムの管理・運営等に関する業務を行っています。

また、国と市町村のパイプ役も担っています。



Q. 残業はありますか？

A. 業務繁忙期や災害発生時は残業となる場合があります。心と体が健康でなければいい仕事ができないので、職員はメリハリをつけて業務を進めています。

また、働き方改革の推進に伴い、毎週水曜日は「ノー残業デー」として、残業を極力控えるようにしています。



■よくある質問（業務に関するもの）③



Q. 通勤面が不安なのですが・・・

A. 宮城県内は交通機関（電車・バス）等が整備されているため、概ね県内中心部（仙台市）から通うことができます。また、地方公所においても職員寮、宿舎等の福利厚生も充実していますので、心配ありません。



Q. 学歴や性別，出身地などが受験の時に有利・不利になることはありますか？

A. 宮城県の職員採用試験は、学歴，性別，出身地，住所などにより試験上有利・不利になることは一切ありません。

採用試験（選考考査）は公平・公正に行われますので、宮城県で働きたいと考えている方は、是非志望していただければと思います。

